

各日常生活圏域における運営上の課題について

今後の生活支援サービスにつなげるにあたり 悩んでいること	意見等
<p>地域での見守り</p> <p><地域住民と協働していくためのコーディネーターの技術> ○地域の意図する見守りと高齢者相談センターが思う見守りへの視点のズレ(例:地域「防災防犯対策」⇔センター「閉じこもり対応」)があることに対するの共通認識への手法。</p>	
<p>サロンについて</p> <p><サロン運営担い手の技量等> ○軽度認知症高齢者の支援 認知機能の低下された方が参加できるサロンを運営するボランティアの支援する能力が認知症に対応できているのか</p> <p><協議体運営技術についてアドバイスいただきたい> ○場所の問題 協議する際、「場所が無い」といった、即、解決できない困難な問題に捉われた意見交換で話し合いが凍結してしまう可能性がある。より具体的に進めるためにはどのようにしたらいいか。</p>	
<p>家事支援について</p> <p><協議体運営技術についてアドバイスいただきたい> ○サービスの創出 ・例えばゴミ出し支援をする、といったようなサービスを創出していくためには、どのように進めていくと良いのか。</p>	